～教員おすすめ本～ No.5

建築学部　建築学科
川本　重雄

『竜馬がゆく』

司馬遼太郎　著

【先生からのコメント】

趣味は子供の頃から読書である。ただし、文学的な作品よりも物語性の強い作品の方が私の性分に合っていた。

高校時代には、文庫本で何冊にも分かれている海外の作品ばかりを図書館で借り読んでいた。大学生になると、司馬遼太郎の歴史小説の文庫本を買って読むようになった。当時買った文庫本は、我が家の本棚の二棚を占領しており、心のポテンシャルが落ちたときには、その文庫本を取り出しては読んでいる。

『竜馬がゆく』も 10 年に一度は読んでいる。私にとっては、気分転換というよりは、元気を与えてくれる本である。司馬が描く竜馬の青年期は、読者を元気にする確かな力を持っている。

2016 年 12 月 9 日
近畿大学中央図書館